

(様式4)

配置予定技術者の資格・業務実績

技術者の区分	氏名				所属・役職			生年月日	実務経験年数		
保有資格（名称、登録番号、取得年月日）、文化財建造物修理技術者講習等受講歴（名称、受講年度）											
No.	文化財の概要				業務概要			修理工事の概要			
	指定区分	名称			業務名	受注形態	立場	修理区分	工事費	復原の有無 有の場合その概要	構造補強の有無 有の場合その概要
構造	延べ面積	年代	用途	発注者	履行期間	工期					
1											
2											
3											
4											
5											

- ・技術者ごとに作成する。
- ・技術者の区分：管理技術者、総合分野担当技術者、構造分野担当技術者の区分を記載する。
- ・実務経験年数：令和7年6月1日現在で記載する。
- ・保有資格、文化財建造物修理技術者講習等受講歴：資格者証・修了証の写し等を添付する。
- ・業務実績は5件を上限に記載する。
- ・指定区分：国指定・都道府県指定・市区町村指定・国登録・その他、のいずれかを記載する。業務完了後に指定・登録された場合は（ ）内に記載する。
その他に該当するのは、伝統的建造物群保存地区における修理事業、本市奈良町地区における歴史的風致形成建造物保存整備事業等、自治体から保存のための補助金の交付を受けて修理を実施した歴史的建造物に限る。
- ・業務概要：1つの修理工事に対し複数の業務を行った場合（設計と監理の契約を別に行った場合など）、1つの枠内に列記する。
- ・受注形態：単独か設計共同体かを記載する。設計共同体の場合は他の構成員を（ ）内に記載する。
- ・立場：管理技術者、〇〇分野主任担当技術者、〇〇分野担当技術者、等を記載する。
- ・修理区分：解体修理、半解体修理、その他、のいずれかを記載する。構造分野担当技術者については、修理以外の構造補強工事も記載して差し支えない。
- ・枠の大きさは適宜変更して差し支えない。複数枚になっても差し支えない。